

人間総合科学研究科 体育学専攻（博士前期課程）

ナショナルリーディングコーチ養成プログラム

コーチング一般科目群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
01EH621	トレーニング学		7	2.0	1	春AB秋AB	木1	5C407	谷川 聡	スポーツトレーニングを推進するための適切な目標と課題の設定法、課題解決法や手段の選択・創造法、時間資源と時系列的な関連性を考慮した計画立案法、効果的なトレーニング実践法、トレーニング効果のアセスメント法に関する理論を理解し、高度なトレーニング実践を展開できる知を学習する。また、トレーニング学独自の学領域としてのオリジナリティーとその研究方法論について学んでいく。	AT必修科目
01EH622	コーチング論(事例討議)		1	1.0	1	秋AB	月5	5C307	河合 季信	コーチとして必要なコーチング能力、マネジメント能力、国際性等について、現場で活躍中のトップ・コーチに話題を提供してもらい、コーチング上の課題を究明する。	
01EH623	スポーツ運動学		1	1.0	1	春AB	木2	5C508	佐野 淳	スポーツ運動学の重要な基本概念、学問成立の経緯および研究方法について概説する。	AT必修科目
01EH604	コーチングのバイオメカニクス		1	1.0	1・2	秋AB	火4	5C513	藤井 範久	スポーツの技術やトレーニングを考えるための基礎となるバイオメカニクスの原則、動作の改善ループ、バイオメカニクスデータの解釈などについて一流選手の分析例などにより説明するとともに、動作の改善にバイオメカニクスをどのように活用するかについてdiscussionする。	西暦偶数年度開講。01B9376と同一。
01EH624	身体技法論		5	1.0	1	秋AB	月4		長谷川 聖修	気功、呼吸法、武術、整体法、体操、ボディワーク等の身体技法について概観し、それらと体育やスポーツとの関係や意味について、個々の身体技法を具体的に確認しながら論じてゆく。	教室:柔道場01B9197と同一。
01EH405	武道文化論		1	1.0	1・2	秋AB	水2	5C513	酒井 利信	武道の文化性に焦点を当て、日本特有の身体論、心法論、修行論を踏まえつつ、特に刀剣の思想を中心に解説する。またこれをもとに、世界に普及されたつある武道の今後の課題を、文化論の立場から考察する。	01B9481, 01DR347と同一。
01EH625	身体表現論		1	1.0	1・2	春AB	火2	5C307	寺山 由美	「身体表現」というくくりでダンスとスポーツを捉え、両者の共通性と違いを身体、動き、リズム、即興性、コミュニケーションなどの視点から探求するとともに、ダンス必修化に伴って注目されているダンス教育とその指導法について、学習指導要領や関連文献、DVDなどの映像を通して学習し、研究や指導に活用できる能力を養う。	教室:体育学系棟A415(舞踊作業室)01B9167と同一。

コーチング個別科目群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
01EH644	体操競技コーチング総合演習		3	1.0	1	秋AB	金3	体操競技場	金谷 麻理子	体操競技における技術のとらえ方および指導方法について、運動の学習プロセスの体験を通して学習する。	01B9212と同一。
01EH645	陸上競技コーチング総合演習		5	1.0	1	春AB	金5	5C411	大山 卞 圭悟, 木越 清信	陸上競技フィールド種目の技術特性、指導法やトレーニング法について概説する。	01B9222と同一。
01EH646	水泳競技コーチング総合演習		3	1.0	1	秋AB	木3	屋内プール	仙石 泰雄	水泳競技に関わる科学的データを収集し、データの分析および客観的な解釈方法を学習する。	01B9237と同一。
01EH647	バレーボールコーチング総合演習		5	1.0	1	秋AB	木3	5C514	中西 康己, 秋山 央	バレーボールの競技特性、技術、戦術、指導法について概説する。	01B9247と同一。
01EH648	バスケットボールコーチング総合演習		1	1.0	1・2	春AB	木3	5C504	内山 治樹	バスケットボールの特性、ルールと技術の関係、基礎的技術からゲームまでのコーチングの方法を検討する。	01B9262と同一。
01EH649	ハンドボールコーチング総合演習		6	1.0	1	春AB	金4	5C411	會田 宏, 藤本 元, 山田 永子	ハンドボールのコーチング実践に必要な理論の学習とコーチング実践活動を通して、さまざまな問題に対処できる専門的な指導力を身につける。	01B9277と同一。
01EH650	サッカーコーチング総合演習		2	1.0	1	春AB	金4	5C513	浅井 武, 中山 雅雄	サッカーのコーチングに関わる理論の習得とコーチングの実践を通してサッカーのコーチとしての能力の向上を目指す	01B9302と同一。
01EH651	ラグビーコーチング総合演習		4	1.0	1	春AB	水2		古川 拓生	ラグビーのコーチングに関わる幾つかのトピックスについて講義及び演習を行う。	01B9312と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EH652	テニスコーチング総合演習	6	1.0	1	秋C	水1,2	5C413	山田 幸雄	ストローク、ボレー、サービス動作の技術指導のあり方を検討する。	01B9327と同一。
01EH653	バドミントンコーチング総合演習	6	1.0	1	春AB	火4	5C411	吹田 真士	バドミントン競技の研究・指導に関する実習およびバドミントン競技能力を高めるための実習を行う。	
01EH654	野球コーチング総合演習	6	1.0	1	春AB	火4	5C412	川村 卓, 奈良 隆章	野球のコーチングを多角的視点から講義を行う。	専門的な内容になるので、野球経験者に限る。01B9337と同一。
01EH655	柔道コーチング総合演習	3	1.0	1	春AB	木4	柔道場	岡田 弘隆, 増地 克之	柔道の指導法を中心に実技、理論を検討する。	01B9347と同一。
01EH656	剣道コーチング総合演習	3	1.0	1	秋AB	金4	5C502	香田 郡秀, 鍋山 隆弘, 有田 祐二	剣道の試合審判規則について学習し、審判の理論と実践能力を高める。	01B9367と同一。
01EH657	弓道コーチング総合演習	6	1.0	1	秋AB	月3	弓道場	松尾 牧則	伝統的運動文化としての「弓道」の特性を理解するとともに、弓道指導における基礎基本となる「基本体(基本の姿勢・基本の動作)」「射法八節」についてその理論学習と実践を通じて弓道コーチングの実際を学習する。「基本の姿勢」「基本の動作」「射法八節」正しく身につけ、指導においても示範ができるようにする。また、対象に応じた指導法を理解し、安全かつ効果的に学習できる指導法を理解・習得する。	
01EH659	スポーツコーチング総合演習	2	1.0	1	春AB	火4	5C413	松元 剛, 河合 季信, 木内 敦詞, 谷川 聡	研究領域に含まれていないスポーツ種目について、種目横断的にその指導法についての理論や指導実践を学び、望ましいトレーニング及びコーチング構造の在り方を探求する。	研究領域に含まれているスポーツ種目を専門とする学生は、受講できない。
01EH710	プログラム特別インターンシップ春	3	3.0	1・2	春C夏季休業中	随時		インターンシップ担当教員	学内外のスポーツ団体、学校における授業や部活動、スポーツ関連企業、研究所などにおいて計画書に基づいて実習し、通常の教育課程では学ぶことのできない高度な実践的経験、知識を得る。	同一コースの履修は、春または秋のどちらか1つとする。
01EH711	プログラム特別インターンシップ秋	0	3.0	1	秋C春季休業中	随時		インターンシップ担当教員	学内外のスポーツ団体、学校における授業や部活動、スポーツ関連企業、研究所などにおいて計画書に基づいて実習し、通常の教育課程では学ぶことのできない高度な実践的経験、知識を得る。	同一コースの履修は、春または秋のどちらか1つとする。

関連マネジメント科目群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EH676	競技マネジメント論	1	1.0	1	秋A	集中		尾縣 貢, 山口 香, 高橋 義雄	コーチング場面で要求されるマネジメント能力を養成するために、コーチングに関連するマネジメント理論に関する専門的知識を身につける。	
01EH678	スポーツ情報戦略論	4	1.0	1	秋AB	火5	5C301	河合 季信	主として競技スポーツで扱われる情報について、戦略的に収集、統合、加工、活用し、目的を達成するための過程について学ぶ。	
01EH439	スポーツリスクマネジメント論	1	1.0	1	秋AB	火4	5C508	齋藤 健司	スポーツ活動におけるリスクマネジメント理論の応用を検討するとともに、スポーツ事故の法的責任、安全対策および事故防止策についての理解を深める。	01B9471と同一。
01EK106	スポーツイベント論特講	1	2.0	1・2	秋A	金7,8集中		高橋 義雄	スポーツイベントの社会的需要・供給関係を軸にした社会的構造・機能モデルに基づいて、スポーツプロモーションにおけるスポーツイベントの理念と意義を概説する。これに基づいて、現代社会におけるスポーツイベントのポジティブ/ネガティブな地域形成作用を分析し、そこから現代社会におけるスポーツイベント政策の社会的役割を分析する。また、プロフェッショナルスポーツの発展過程を分析し、その社会及び地域形成に関わる意味と機能について概説する。	10/6, 10/27
01EK201	スポーツマネジメント論特講	1	2.0	1・2	春A 春B	火7,8集中		尾縣 貢	地域のスポーツクラブと学校の運動部の共存共栄がわが国のスポーツの更なる発展には求められている。マネジメントの面から、それぞれの活動における問題点を明確にし、今後、取り組むべき課題とそれらを解決するための具体的な取り組みについて概説する。また、ジュニアからシニアにいたるまでのコーチング・トレーニングのマネジメントについても講義する。	6/2, 6/30

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK206	高度競技マネジメント論特講		1	2.0	1・2	秋AB	水7,8	山口 香	国際競技力開発に関する世界的状況を概括し、我が国における問題と課題を明らかにする。そして、国際競技力開発の仕組みを「発掘・育成・強化・支援」の各開発段階における物的・人的・文化的資源のシステム化として概説し、システム編成に必要な資源評価・査定・開発とそのシステムマネジメントの課題と方法論について講義する。	

国際性科目群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EH712	高度スポーツ指導者の英語会話		2	3.0	1	春AB 秋C 秋ABC	木3 集中 木3	5C603		
01EH713	高度スポーツ指導者の実践英語演習		2	1.0	2	春C	集中		To plan and conduct sport activities in English during Tsukuba Summer Institute and other events	
01EH714	日本文化論(宗教, 思想, 古典芸能など)		1	1.0	1		集中	酒井 利信, 鹿島 則良	スポーツ界のリーダーとして世界で活躍するためには、グローバル化社会における自文化のオリジナリティを自覚することも必要である。こういった考えのもと、日本文化論として宗教、思想、古典芸能などをとり上げ、フィールドワークも含めつつ学習し、日本文化の粋を理解する。	
01EH404	オリンピック論		1	1.0	2	春AB	火1	5C316	真田 久	オリンピックの歴史とオリンピック・ムーブメントの動向について学習し、今後のオリンピック・ムーブメントのあり方を模索する

関連スポーツ科学科目群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
01EH401	フェアプレイ論		1	1.0	1・2	秋C	金2,3	5C317	深澤 浩洋	フェアネスの歴史的概観やフェアプレイを奨励する運動を踏まえ、フェアプレイが主張される意味について、複数の価値観、道徳観から考察する。	
01EH478	スポーツ心理学		1	1.0	1	夏季休業中	集中	5C416	坂入 洋右, 中込 四郎	アスリートの心理サポート現場での心理的問題の解説ならびに対応について概説する。	AT必修科目 01B9482と同一。
01EH561	運動器のしくみと働き(基礎編)		1	1.0	1・2	春AB	火3	5C407	足立 和隆	運動器を構成する筋、骨格、神経系の概要を学ぶ。 キーワード: 運動器, 筋, 骨格, 神経系	AT必修科目
01EH577	スポーツ用具と動きのしくみ		1	1.0	1・2	春AB	金2	5C406	小池 関也	スポーツ用具の性能向上のためのしくみについて紹介するとともに、パフォーマンス実現のための動きのしくみ(メカニズム)について解説する	
01EH531	スポーツ生理学特講		1	1.0	1	春AB	水2	5C307	西保 岳, 武政 徹	スポーツ・運動に伴って神経・筋系、呼吸・循環系に起る変化のメカニズムとスポーツ・運動の生体に及ぼす効果を解説する。	AT必修科目
01EH237	アスレティックコンディショニング論特講		1	2.0	1	秋AB	月5,6	5C301	宮川 俊平, 白木 仁, 向井 直樹, 竹村 雅裕, 福田 崇, 渡部 厚一, 金森 章浩	競技力向上に関わるスポーツ傷害予防やコンディショニングの課題と方法論について多面的に解説する。	AT必修科目
01EH533	スポーツ栄養学特講		1	1.0	1・2	秋AB	月2	5C508	徳山 薫平, 麻見 直美	競技力を高めるための、および健康の維持増進のための食事とトレーニング、睡眠(休養)の組み立て方とその実践について学ぶ。	AT必修科目

課題研究

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EH715	コーチング特別課題研究I(設計)		2	3.0	1	春AB秋AB 秋C	月1 月1,2	5C403	中山 雅雄	ナショナルリーディングコーチ養成プログラムの科目で課題研究に向けた方法論を中心に学習する。
01EH716	コーチング特別課題研究II(展開とまとめ)		2	3.0	2	通年	随時		内山 治樹, 香田 郡秀, 本間 三和子, 山田 幸雄, 岡田 弘隆	ナショナルリーディングコーチ養成プログラムの科目で、課題研究作成に向けて、指導教員による指導を中心に学習を進める